

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 19

2017年3月13日発行

3月の聖句

「成長させてくださったのは神です」

(新約聖書 コリント人への手紙 I 3章6節)

すべてにおいて、はじまりがあり、おわりがあります。  
 年長さんにとって、いま、幼稚園での生活が終わろうとしています。  
 きっと、こころのうちには、ちょっと悲しい思いを感じていることでしょう。  
 だって、おわかれですから。  
 でも、小さな喪失体験も、成長へのステップです。  
 そして、おわりは、感謝のときです。おわりは、信頼を確かめるときです。  
 おわりは、祝福のときです。おわりは、おわりではなく、新しいはじまりのときです。

そう、おわりは、はじまりのときです。

年長さん、卒園 おめでとう!! 神様の祝福を祈ります。  
 (チャプレン 池田 亨)



## 1年間ありがとうございました。

新制度に移行して初めての1年が終わります。保護者の皆様には、保育料が変わったり、申請書類を年に2回提出していただいたりと、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。幼稚園では事務仕事が増え、私や事務の皇山先生・浅与先生は子どもたちのようすを見に行く時間がとれなくて、PCとにらめっこの、ちょっと寂しい1年でした。来年はもう少し手際よくこなして、もっと子どもたちの遊びを直に見たいと思っています。

しかし、この新制度は保育園や幼稚園を応援する制度ですので、一番ありがたかったのは、補助の先生や預かり担当の先生の人数を増やせたことです。また施設設備では、子どもたちのための室内アスレチックやお部屋のおもちゃの購入、古くなった園舎屋根の大規模な防水工事、トイレの水漏れ修理、体の不自由な方や赤ちゃん連れの方のための駐車場整備、ちゅーりっぷ組・ひよこ組のお部屋の整備などを進めることができました。

子どもたちも、重大な病気やけがをせず、元気に、そして心豊かに成長してくれました。おうちの皆さん、1年を通して温かいご支援を、本当にありがとうございました。職員を代表して感謝申し上げます。

園長 菊地 和子



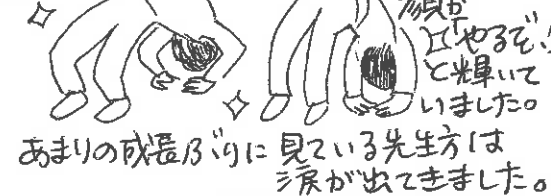
3月10日(金)おわかれ会でした。

## 成長を感じたおわかれ会

「年長さんに楽しんでもうおう」とたくさんのお楽しみ出しものが工夫されました。



とくにみんなびっくりしたのは年中さんの和体操!! 動きがキビキビして、全員が



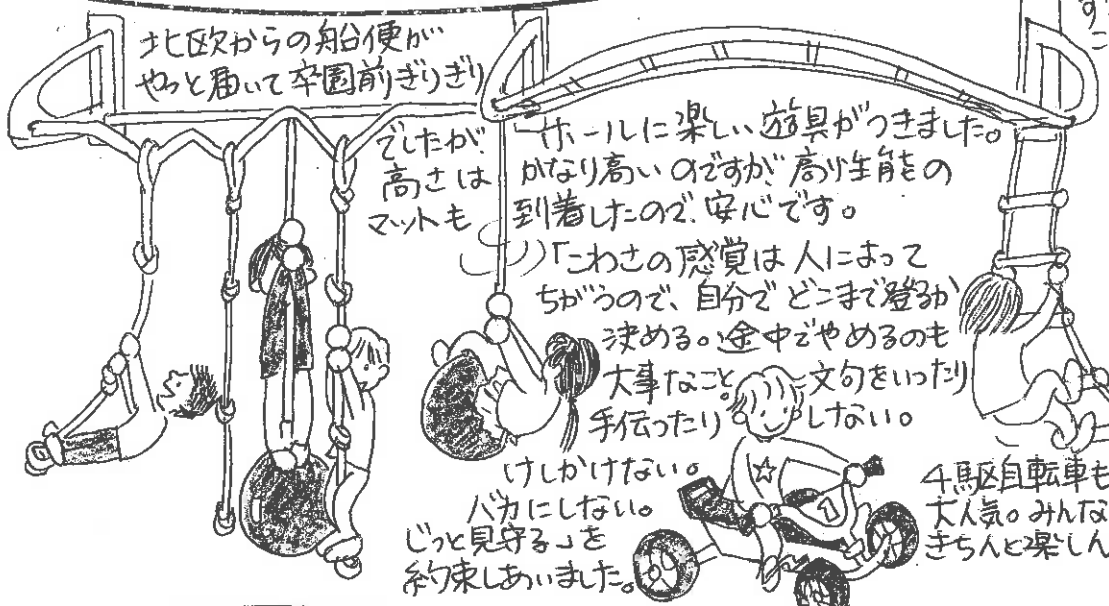
「やるぞ!!」と輝いていました。あまりの成長ぶりに見ている先生方は涙が出てきました。

この日は、1年間ご苦労されたPTA役員のお母さん方への感謝状をお渡しする日でもあります。今年の役員さんは、11歳のお赤ちゃんといるお母さんがとても多かったのですが、出し物はみんなのお母さんたちが登場してみんな大喜び!!



さびの年長さんの歌は、聴く方も歌う方も涙がポロポロと落ちてきました。未だ幼稚園の頃、こんな状況理解できていたでしょうか? 意味もわからずに笑ってすごしていたような気がします。本当にすてきなことでした。

## ぶらさがり遊具が到着しました



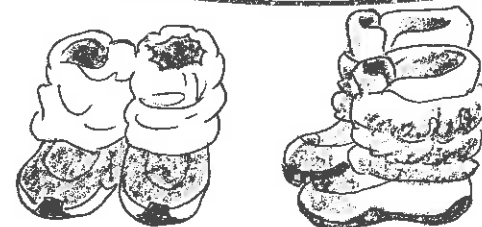
北欧からの船便がやと届いて卒園前ギリギリでした。

ホールに楽しい遊具がつけました。かなり高いのですが、高学年の到着したの、安心です。

「こわさの感覚は人によって違うので、自分でどこまで登か決める。途中でやめるのも大事なこと。文句をいったり手伝わたりはしない。

けしげない。ハカにしない。じっと見守る」を約束しました。4馬区自転車も入り大人気。みんなが楽しく遊んでいます。

## 置き靴 ありがとう



15日(水)置き靴をもち帰ります。吹雪の日も雪どけの日も、タフに遊ぶ子ども達のちっちゃな足を守って、毎日びしょ濡れのクタクタになお置き靴です。来年の冬はサイズもひとまわり大きくなっていくかもしれませんね。